



創造力で、さらに前へ。



## PRESS RELEASE

2018年5月1日

株式会社レオパレス 21

### 健康経営の更なる加速、従業員エンゲージメント向上を図るべく 社長直轄組織『ヘルスケア推進室』を新設

～ 従業員が高い健康意識を持って心身ともに健康でイキイキと働ける職場環境づくり ～

株式会社レオパレス 21(東京都中野区、社長:深山英世、以下:レオパレス 21)は、経済産業省と日本健康会議が進める、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度「健康経営優良法人～ホワイト 500～」に2年連続で選定されておりますが、この度、健康経営をさらに加速させるべく、2018年5月1日付で社長直轄組織『ヘルスケア推進室』を新設しましたのでお知らせします。

レオパレス 21は、会社の成長を担う従業員の心と体の健康が“イノベーション”を産み出す原動力になると考え、2016年に「レオパレス 21 グループ健康経営宣言」を制定し、積極的な健康経営を進めております。今回、健康管理専門の部署を社長直轄組織として新設することで、今まで以上に“健康”と“経営”の結びつきを深め、従業員の健康意識を高めることで、エンゲージメントの向上を図ってまいります。

#### ■ヘルスケア推進室の主な取り組み

ヘルスケア推進室では、保健師や臨床心理士等の専門家を常駐し、従業員の健康支援を行います。今年度の主な取り組みとしては、下記4つの取り組みを予定しております。

No.	取り組み内容	詳細	目的・効果
1	心の健康づくりプロジェクト	・メンタル教育(アンガーマネジメント・ストレスコントロールなど)の実施 ・臨床心理士による休復職者へのカウンセリングフォローの強化	適切なストレス対処法の習得 円滑な職場復帰
2	食生活改善プロジェクト	・管理栄養士による食生活コーチングを実施	食生活に対する知識醸成 生活習慣・体質改善
3	サークル活動の推奨	・バレーボール、バドミントン、テニス、フットサル、ヨガなどのスポーツ団体を20サークル発足予定	従業員の運動機会の創出 社内コミュニケーションの円滑化 ワークライフバランスの充実
4	禁煙・減煙運動の実施	・年2回社員向けアンケートを実施し、「非喫煙者の声」を公開 ・5月31日の世界禁煙デーに合わせた禁煙活動の実施 ・「禁煙・減煙月間」を年2回実施し、啓蒙活動を推進	喫煙率の低下 受動喫煙抑止

■過去の実績と今後の目標

分類	No.	指標	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期 (目標)
労働時間 勤務状況	1	総実労働時間	184.2 時間	178.4 時間	176.7 時間	170 時間
	2	所定外労働時間	22.4 時間	20 時間	18.3 時間	15 時間
	3	有給休暇取得率	70.1%	72.2%	74.1%	75.0%
健診・検診	4	定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	5	肥満率 (※BMI 25以上)	25.0%	25.9%	※集計中	20.0%
	6	適正体重維持者率 (※BMI 18.5~25未満)	66.2%	65.4%		75.0%
生活習慣	7	喫煙率	※未集計	39.6%	40.0%	30.0%
	8	運動習慣者比率 (※週1回30分以上の運動を実施)		50.6%	55.2%	65.0%
休職	9	メンタルヘルス不調者数 (※年度末時点で1ヶ月以上休職)	0.14%	0.26%	0.45%	0.30%
	10	その他疾病者数 (※年度末時点で1ヶ月以上休職)	0.09%	0.14%	0.12%	0.08%

株式会社レオパレス 21 について

レオパレス 21 は、1973 年の設立以来、「新しい価値の創造」を企業理念に掲げ、アパートの賃貸事業と開発事業をコア事業として展開しています。賃貸事業では、個人のお客様だけでなく、法人のニーズにも対応し、国内上場企業のうち、約 8 割の企業にご利用いただいております(延べ利用実績)。この他にも、シルバー事業、ホテル・リゾート事業など、お客様の満足度を高める事業を多角的に展開しています。

また当社では「攻めの IT 経営銘柄」(戦略的 IT 利活用の促進)、「プラチナくるみん」(子育てサポート)、「ホホワイト 500」(健康経営)、「イクボス同盟」(人材教育)などの認定を取得し、中長期の企業価値向上に向けた取り組みを積極的に推進しています。

